



DIOCESE OF NIIGATA
656 Ichibancho, HigashiOhata-Dori
Chuo-ku, Niigata-shi 951-8106 Japan

カトリック新潟司教館
〒951-8106 新潟市中央区東大畑通一番町656
Tel.025-222-7457 Fax.025-222-7467

カトリック新潟教区の皆様

四旬節「主にささげる24時間」について

教皇様は今年の四旬節に当たり発表されたメッセージ、「心を固く保ちなさい」のなかで、次のように呼びかけられました。

『わたしたちは、一個人としても無関心になりがちです。人々の苦しみを伝える報道や衝撃的な映像が氾濫する中、わたしたちは自分には何も出来ないと感じてしまいます。こうした憂いと無力感の連鎖に捕らわれないためには、どうしたらよいでしょうか。』

まず最初に、わたしたちは、地上の教会と天上の教会の交わりのうちに祈ることができます。祈りのうちに結ばれた多く人々の声の力を軽んじてはなりません。こうした祈りの必要性の表れとして、わたしは、3月13日から14日の間に「主にささげる24時間」という取り組みが教会全体、そして教区レベルで行われるよう望みます』

この呼びかけに基づいて教皇庁新福音化推進評議会は全世界の教会に、来る3月13日から14日にかけての24時間、特別な祈りの時をもうけるように呼びかけています。この祈りの時の全体テーマは、「あわれみ豊かな神(エフェソ2:4)」とされています。

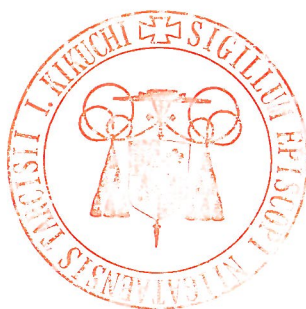
24時間のすべてを網羅する形で祈りを企画する必要はありませんが、この間のどこかで、教皇様の呼びかけに応え、四旬節のメッセージを黙想しながら、聖体礼拝やゆるしの秘跡の時間が設けられることが勧められています。

具体的な対応は、それぞれの小教区や修道院の事情もあることでしょうかから、主任司祭や院長の判断にお任せいたします。仮にこの二日間が不可能な場合でも、教皇様の意向を踏まえて、すくなくとも翌15日の主日には、ミサとともにゆるしの秘跡や四旬節メッセージを黙想する祈りのひとときをもうけられるようお願いいたします。

なお新潟教会では、3月13日(金)の午後7時から8時まで、私も出席して聖体礼拝を行います。これには新潟教会だけでなく、近隣の教会の方々にも一緒に参加していただければ幸いです。

それでは良い四旬節を過ごされますように。

2015年3月4日



カトリック新潟教区 司教
タルチシオ 菊地 功

十 菊地 功
SVC